

自動押し込み装置

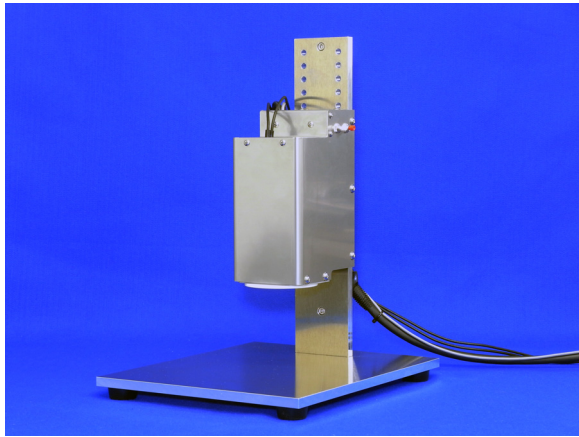
TK-AP100

取扱説明書

2014年2月26日  
株式会社 特殊計測

## 装置の概要

本装置は、押し込み硬さ測定装置のセンサ部をアクチュエータにより自動で押し込むことにより、測定精度を向上させる装置です。可動部は専用の据え置き用テーブルからはずして手持ちで使用することも可能です。



可動部と専用テーブル



制御BOX

## 仕様

最大ストローク:30mm※

最大推力:100N

運転可能速度:1.0mm/秒~30.0mm/s(ただし10mm/秒以上ではセンサの応答が追従しません)

質量:据え置き用テーブル約3kg、可動部約2.8kg

高さ調整機能:30mm~195mm(15mm間隔12段階)

押しボタン機能:ゼロバランスボタン、マルチファンクションボタン

PCとの接続方法:USB

※アクチュエータ原点時、センサ先端部は可動部先端部から1mm奥に位置しておりますので、実際の有効ストロークは29mmとなります。ソフトウェアの[初期位置]機能によって測定時にはセンサ先端部と可動部先端部の面を合わせる事が可能です。

## 制御方法

押し込み硬さ測定装置用の専用収録PCソフトウェアにより制御されます。本装置単体では動作しません。

## 接続方法、操作方法

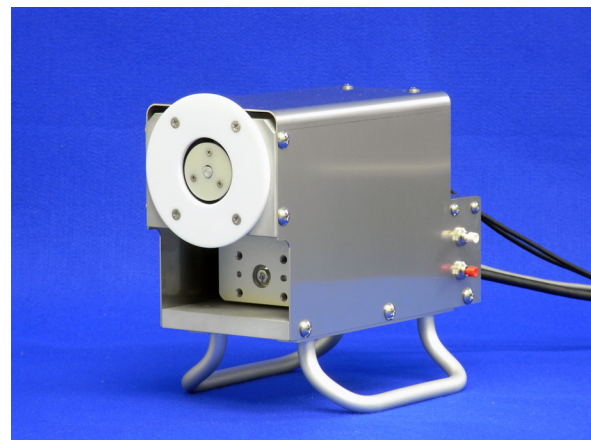
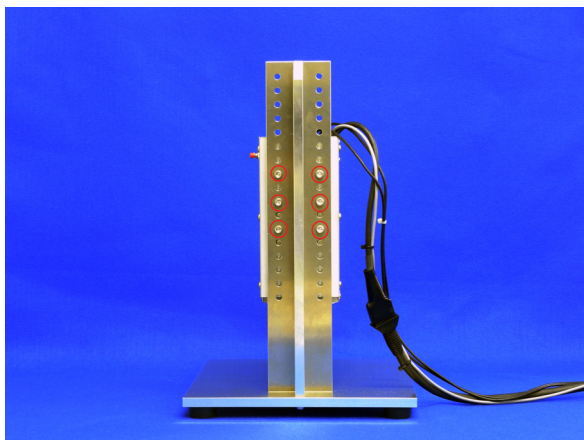
接続方法、操作方法是ソフトウェア取扱説明書をご覧ください。

## 手持ち時の計測方法

可動部先端のドーナツ状の白いプレートを被測定物に軽く押し当てた状態で計測を行います。  
なお、据え置き用テーブルに固定して使用する場合はこのプレートは使用しません。

## 可動部脱着方法

可動部を手で支えながら、背面の固定ボルト6本をはずします。  
可動部に4本のねじでハンドルを取り付けます。



## 非常停止ボタンについて

このボタンを押すと、直ちにアクチュエータの動作を停止します。

このボタンが押されている間は、アクチュエータを手で動かさず、緊急の際には制御BOXの電源を落とすのではなく、このボタンをご使用ください。

なお、制御BOXの電源を落とした状態では、アクチュエータを手で動かす事はできません。

アクチュエータを手で動かす際は、可能であれば荷重計に過負荷が掛からないよう、荷重受けロッドは押さずに変位プレートを一番奥まで押し込む様に押ししてください。